

峰入り古道③ 旧八丁越から嘉穂三山縦走

宝満山より英彦山へ悠久の峰入り古道を歩く

日時 11月12日(土)

参加費 8,500円

体力度 4.5 標高差 500m

歩行距離 15km

行動時間 8時間 ガイド：岩田

集合場所

佐賀市役所西向い 6:00

金立SA下駐車場 6:15

東脊振支所 6:30

当日連絡先 090-7389-6830

ガイドクラブ 0952-37-0577

✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿



佐賀市役所西 6:00 == 金立SA下P 6:15 == 東脊振支所 6:30 == 甘木IC 7:00 ==
旧八丁越登山口 7:30 ⇒ 出発 8:00…古処山(859m) 9:30…奥の院 9:45…屏山
(927m) 10:30…宇土浦越 12:00 昼食 12:45…馬見山(977m) 14:00…嘉麻峠
17:00 ⇒ 移動開始 17:30 == 原鶴温泉 18:30 入浴 19:30 == 朝倉IC 20:00 == 東
脊振支所 20:30 == 金立SA下P 20:45 == 佐賀市役所西 21:00

※天候及び登山道の状況によっては体力度が上がる時があります。またコースタイムはあくまで目安です。

【宝満山より英彦山へ・峰入り古道とは】

七世紀、大宰府政庁が現在の都府楼跡にできた時、その鬼門に竈門神を祀り竈門山と号するようになりました。自然崇拜の山は守護神となり、やがて修験の霊場となって宝満山と称されるようになりました。一方、佐賀鍋島藩と縁が深い英彦山は日本三大修験場として栄え、その勢力圏は九州全域に及びました。山伏は山で厳しい修行をすることによって仏の子として生まれ変わり、人々を救う存在になることを目指しました。英彦山を胎蔵界、宝満山を金剛界とし、峰入りが行われ、自己の解脱と人々の幸せを禱るようになりました。

【旧八丁越から嘉麻峠へ】

秋月藩の参勤交代の街道、旧八丁越にある登山口からスタート。古い林道から尾根沿いに進む。城跡の空堀を超えて山頂へ。この付近からツゲの群落が始まる。山頂から石灰岩となり滑りやすいので注意しよう。コルから登りですが、比較的緩やかで登りやすい。江川岳は北側を迂回し宇土浦越へ急降下、ここが唯一のエスケープルートとなる。ここから馬



見山への1時間の登りが今回の核心部。馬見山を越えても長い尾根を進む。傾斜は無いので意外に距離を稼げる。北に折れたら嘉麻峠へ下り始める。疲れた足には堪えるので注意しよう。上写真が屏山から馬見山。下が縦走路から英彦山を望む

※装備表

装備品名	◎=絶対に必要	○=持っていれば持参	△=あれば便利		
雨具	◎	飲み水 (ポット)	◎	水に溶けるティッシュ	○
防寒具	◎	緊急用品・医療品	◎	ビニール袋	◎
薄手ジャンパー	△	ヘッドランプ	◎	健康保険証 (コピー)	◎
帽子	◎	地図・コンパス	△	非常食・行動食	◎
スパッツ	○	タオル・バンドナ	△	お弁当	◎
ザックカバー	○	手袋 (防寒防水)	◎	携帯電話・スマートフォン	◎
ストック	○	日焼け止め	○		

＜参加の注意点＞

★料金に含まれるもの=保険料・交通費・ガイド料・温泉入浴代

★含まれないもの=昼食・行動食・個人の装備など。

★参加料は1週間前までをお願いします。

★キャンセルにつきましては、3日前から参加費の50%がかかります。当日キャンセルは返却いたしませんのでご了承ください。

★厳しいコースですので登山靴必須です。

★全コース参加されますと最後の英彦山の参加費が半額となります。

★山行中撮影した写真についてはガイドクラブの宣伝及びDVDの販売等で使いますが、写真に写りたくない方は事前に申し出てください。またこれらのデータは他の目的で使用しません。

